

| |
|---------------------|
| とくほほう |
| 徳泉寺報 |
| No.008 |
| 発行 平成30年6月 |
| 発行元 徳泉寺 |
| 仙台市宮城野区 榴岡3-10-3 |
| (022) 297-4248 |

徳泉寺子ども会「畑」作っています

ことの発端は、住職が他のお寺のご門徒さんたちのとの懇親会で言われたひとこと。

「徳泉寺さん辺り街の中だから、子ども達が土を触ったり野菜を作ったりする機会ないんだろ。うちの近くの畑借りてけっから子ども会でも畑をやったらいいよ。」



曖昧な返事をして帰ってきた次の日、
「畑の世話をしてくれる人と話しつけたから打ち合わせに来て。」
と電話が。いやいや、興味はありますがこちらは全くの素人。そんなことおそれ多くてとてもとても、と言いながらもお話をうかがいにいくと

「徳泉寺さんの好きにしたらいいよ。場所と種は提供させてもらおうから、子ども達に体験させてやって下さい。」
となんとも心強く温かい言葉をいただき、何はともあれやってみるか、と手探りで始めたのが四月。近所の小学生やファミリーを中心に「やってみよう！」と集まってくれたみなさんと一緒に野菜作りがスタートしました。

畑の場所は若林区区日辺。名取川河川敷近くの日当りのいいよく手入れされた場所です。近隣は専業農家さんたちが実際市場に出す作物を作っている大きな畑で、その一面を借りることになりました。

お天気の良い四月二十二日。初めての畑作業には数人の農家の方が指導に来てくださり、何もわからない私たちに一から種まきや植え付けを教えてくださいました。最初はジャガイモだけの予定でしたが、「ご厚意から「ジャガイモ」「ダイコン」「エダマメ」「サニーレタス」「キヤベツ」「トウモロコシ」となんと六種類もの種や苗を植えました。「収穫はそれぞれ時期が違うから月に一回くらい。草取りはしなきゃいけないよ。」

と助言いただき、あれから二か月、暇を見つけては日辺へ通う日々が続いています。
六月三日にはサニーレタス、十六日にはダイコンを収穫しました。サニーレタスは三十玉くらい、ダイコンはなんと百本くらい。小学校低学年の子ども達には抜くのが大変なくらい大きくて立派なものが収穫できました。

最初にお声掛けいただいたとおり、参加している子ども達には普段なかなか土に触れたり作物を育てたりする機会がありません。種まきも収穫も草取りも全てが初めてで目をキラキラさせながら一生懸命楽しんで活動してくれます。そこで出会う昆虫や小動物にも興味津々で、土と緑の中で育つことが私たち生物にとってどれほど大切なことなのかを再確認させてもらっています。メインのジャガイモの収穫は八月上旬予定。さて、どれほど収穫できるのか、今から楽しみです。



4月 何もなかった畑



6月 緑がもりもり



大きなダイコンが100本！